

◇ 9月の天文暦 ◇

日時	記	事
2 10	水星最大離角 (18°)	
3 4	上弦	
7 1	土星 衝	
7 13	月 最遠	
8 6	白露 (太陽黄経 165°)	
11 9	望	
18 21	下弦	
19 3	セレス 衝	
19 5	木星 月の 2° 南	
20	彼岸	
23 8	月 最近	
23 15	秋分 (太陽黄経 180°)	
25 12	朔	

六 曜

科学の発達した今日でも、祝事や弔事になると日の吉凶を問題にする人が多い。しかも判断の基準となるのは、たいてい六曜といわれているものである。六曜とは、先勝(せんしょう)、友引(ともびき)、先負(せんぷ)、仏滅(ぶつめつ)、大安(たいあん)、赤口(しゃっこう)の順にくりかえすいわば曜日のようなもので、先勝は午前が吉で午後が凶、友引は正午が凶で午前午後が吉、先負は午前が凶で午後が吉、仏滅は終日凶、大安は終日吉、赤口は正午が吉で午前午後が凶といったぐあいに時刻による吉凶を示している。

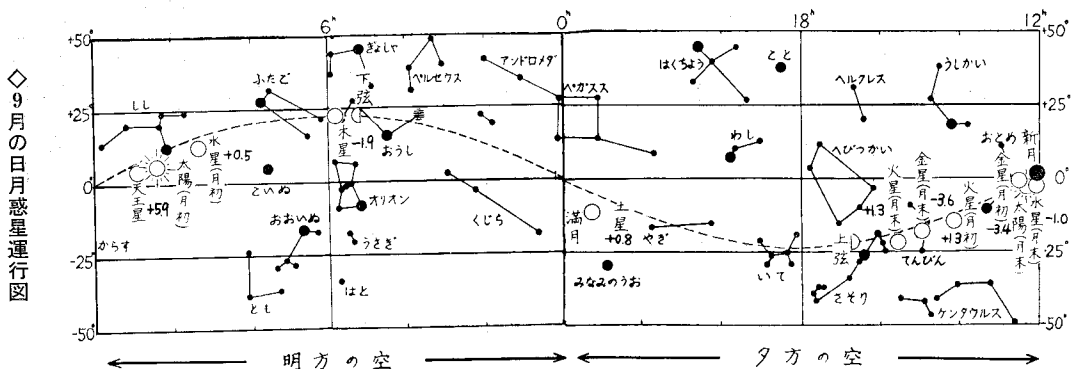
東京における日出入および南中 (中央標準時)

IX月	夜明	日出	方位	南中	高度	日入	日暮
日	時分	時分	時分	時分	時分	時分	時分
1	4 39	5 12	+11:2	11 41	63°0	18 9	18 43
10	4 46	5 19	+ 6.6	11 38	59.2	17 57	18 28
20	4 55	5 27	+ 1.9	11 35	55.4	17 42	18 13
30	5 3	5 34	- 2.9	11 31	51.5	17 27	17 58

各地の日出入補正值 (東京の値に加える)

(左側は日出, 右側は日入に対する値)

分	分	分	分
鹿兒島 +38	+36	鳥 取 +22	+22
福 岡 +38	+37	大 阪 +18	+17
広 島 +30	+29	名古屋 +12	+11
高 知 +26	+24	新 潟 +3	+3
		仙 台 -5	-4
		青 森 -5	-3
		札 幌 -8	-4
		根 室 -25	-21



六曜のもととは 14 世紀に中国から伝えられたもので、大安、留連、速喜、赤口、将吉、空亡といった。これが今日のような形になったのは享保年間 (1716~36) といわれるが、実際広く行なわれるようになったのは天保年間 (1830~44) だそうだから、古いわれのあるものではない。仏滅といっても仏教とは何の関係もなく、友引に葬式をやると他人にも不幸が及ぶというのも字づらからくる勝手な解釈にすぎない。

何日が何になるかのきめ方は簡単で、旧暦 (大陰暦) の朔日 (ついたち) を 1・7 月は先勝, 2・8 月は友引, 3・9 月は先負, 4・10 月は仏滅, 5・11 月は大安, 6・12 月は赤口としてあとは順にあてはめてゆくだけである。こんなものがなぜ日の吉凶を示すのかわからないが、仏滅には結婚式場が暇になることだけは事実である。 (⊕)

○訂正と補遺

1月号: 月の名の意味で Martius は軍神月, Aprillis は開花月, Maius は成長月, Junius は繁茂月, Januarius は始め月, Februarius はきよめ月であり、王の名ではない。8行名の太陽暦は太陰暦のミスプリ。

2月号: 最後から5行目と4行目、赤(黄)経の衝は衝のミスプリ。

4月号: レコードはヘルベルト・フォン・カラヤン指揮ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団によるもの。本邦でも最近読売日響が演奏している。

5月号: 表の3行目、Doseidon とあるのは Poseidon, 下から3行目の Eros は男神と直す。